

第84期 報告書

2022年4月1日～2023年3月31日

世界のネットワークを通じて環境にやさしく、
安全と豊かなカーライフを創造して、社会に貢献する。

CENTRAL 中央自動車工業株式会社

本社 〒530-0005 大阪市北区中之島 4丁目2番30号
電話(06)6443-5182(代表) FAX(06)6443-6654
<https://www.central-auto.co.jp>

証券コード 8117



株主のみなさまへ

株主のみなさまには、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに第84期(2022年4月1日から2023年3月31日まで)の報告書をお届けいたします。

代表取締役社長
坂田 信一郎



事業の概況

当連結会計年度のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響による厳しい行動制限は緩和され、経済活動正常化による個人消費の緩やかな持ち直しは見られたものの、米国の金利上昇による急激な円安の進行やロシア・ウクライナ情勢の影響による資源価格の高騰を背景とした物価上昇など、先行きが不透明な状況が続きました。

国内の新車総販売台数(軽を含む)は、昨秋以降、半導体等の部品不足による新車生産の遅れが改善し、前年比4.0%増の約439万台となりました。内訳は、登録車が同1.2%増の約269万台で、軽自動車においても同8.9%増の約169万台となりました。

このような景況下、当社では、地域密着型営業による訪問活動の強化を図り、国内外の新しい市場の開拓を推進するとともに、需要の増加に対応した、徹底した営業体制の構築に努め、新商

品をはじめとした付加価値の高いオリジナル商材の拡販とブランド構築に一層注力いたしました。

これにより、当社グループの売上高は358億78百万円(前年比117%)、営業利益は83億56百万円(同129%)、経常利益は89億68百万円(同129%)、親会社株主に帰属する当期純利益は62億92百万円(同134%)となりました。

当期末の配当金につきましては、1株当たり53円とさせていただきました。すでに中間配当金として1株当たり39円をお支払いいたしておりますので、通期の1株当たりの配当金は普通配当で前期比22円増配の92円となりました。

セグメント別の経営成績は以下のとおりであります。

(自動車部品・用品等販売事業)

当セグメントにおきましては、国内部門では、年度後半に新車生産を取り巻く環境が改善したことを追い風に、地域密着型営業を更に強化するとともに、期中に発売した高性能な新商品を拡販し、シェア拡大を図りました。また、中之島R&Dセンターを活用し、新たな開発・改善を進めながら、法改正により需要が増大したアルコール検知器の市場獲得に努めました。

海外部門では、各国でコロナ禍からの規制緩和が進む中、海外出張の再開や現地法人との更なる連携を通じた営業の強化とともに、引き続きリモート営業も活用し、現地需要の取り込みと付加価値の高いオリジナル商材の新規提案活動に努めました。

連結子会社のセントラル自動車工業株式会社は、主力商品であるCPCブランド商材の高品質化や需要拡大による増産に、設備の増設を継続して行うことにより対応し、目標品質の維持と商材の安定供給に努めました。

これにより、売上高は291億73百万円(前年比117%)、セグメント利益につきましては78億10百万円(同129%)となりました。なお、上記実績のうち、アルコール検知器に関しては、法改正による特需の影響により、売上高30億72百万円(同486%)となりました。

(自動車処分事業)

当セグメントにおきましては、連結子会社の株式会社ABTは、中古車市場および鉄スクラップ市場の好況などの追い風とともに、交通量の回復や大型台風・集中豪雨等の水災により増加した取扱い台数に対し、効率的な業務遂行と事業運営を行い、売上高の拡大に努めました。

これにより、売上高は67億5百万円(前年比118%)、セグメント利益につきましては5億46百万円(同133%)となりました。

今後のわが国経済は、アフターコロナの下において、各種政策の効果により景気が持ち直していくことが期待されるものの、インフレや世界的な金融引き締め等が続くなか、海外景気の下振れが景気を下押しするリスクとなっております。物価上昇、供給面での制約、金融資本市場の変動等の影響を注視しながら、迅速果断な対応が必要となっております。

こうした状況下、当社グループは、国内外における市場環境の変化に対応すべく、新たに生まれる潜在ニーズを常に意識し、お客様・世の中のためになる新しい商品の開発を一層強化してまいります。そして、地域密着型営業による高付加価値商材の拡販と、アルコール検知器の更なる市場開拓を推進するため、営業体制と人員体制の拡充に努めてまいります。

また、2023年～2025年の「新・中期経営計画」に基づき、M&A・新規事業・ベンチャー投資など新たな事業領域への挑戦と企業ブランド向上への投資を積極的に行うとともに、主力商品であるボディコーティングの溶剤の空き瓶や自動車のアクリル樹脂のリサイクルなど、SDGsやESGに向けた取り組みも継続拡大しながら、新たに掲げた2030年に向けたパーパス「未来のモビリティ社会における最良のパートナー」の具現化を推し進め、企業価値の向上に一層努めてまいります。

そして、持続的な成長を担う人材の育成と行動指針である「インテグリティ」と「感謝」を将来の企業文化とするため、従業員エンゲージメントの向上に向けた取り組みや教育体制の強化等の人的資本への投資を積極的に推進してまいります。それらを通じて、営業力と組織力の向上を図り、新たな需要を創造しながら社会に貢献できる開発型企業として株主の皆様のご期待にお応えする所存でございます。

何卒一層のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2023年6月

代表取締役社長 坂田 信一郎

会社の概要

設立	1946年5月10日
資本金	10億100万円
従業員数	企業集団の従業員数 301名 当社の従業員数 259名

事業内容

当社：自動車部品、用品および新商品ならびに関連サービスの開発・販売、輸出入
連結子会社：自動車用品製造および自動車部品、用品販売ならびに輸出入
損害保険会社の全損認定車両処分に関わる事業

国内事業所

本社	〒530-0005 大阪市北区中之島4-2-30 電話(06)6443-5182(代表)	大阪支社	〒530-0005 大阪市北区中之島4-2-33 電話(06)4803-5011(代表)
札幌支社	〒060-0032 札幌市中央区北2条東14-26 電話(011)241-8121(代表)	広島営業所	〒733-0012 広島市西区中広町1-4-34 電話(082)503-1350(代表)
仙台支社	〒983-0034 仙台市宮城野区扇町4-1-20 電話(022)231-9351(代表)	高松営業所	〒761-8031 高松市郷東町4-1-7 電話(087)881-4401(代表)
仙台支社盛岡営業部	〒020-0135 盛岡市大新町6-35アイビル大新町 1F 電話(022)231-9351(仙台支社代表)	福岡支社	〒811-1303 福岡市南区折立町11-10 電話(092)584-1333(代表)
北関東支社	〒321-0103 宇都宮市台新田町143 電話(028)658-2191(代表)	福岡支社南九州営業部	〒862-0912 熊本市東区錦ヶ丘13-8-102 電話(092)584-1333(福岡支社代表)
北関東支社高崎営業部	〒370-0046 高崎市江木町275-1フジノビル 201号室 電話(028)658-2191(北関東支社代表)	中之島R&Dセンター	〒530-0005 大阪市北区中之島4-1-15 電話(06)6443-5846(代表)
東京支社	〒173-0004 東京都板橋区板橋1-42-13 大佳板橋ビル5F 電話(03)5943-9088(代表)	東日本物流センター	〒345-0012 埼玉県北葛飾郡杉戸町深輪398-13 センコー(株)埼玉北支店杉戸PDセンター内 電話(0480)53-7112(代表)
静岡営業所	〒420-0816 静岡市葵区沓谷5-8-11 電話(054)261-3344(代表)	西日本物流センター	〒651-2241 神戸市西区室谷1-3-5(神戸ハイ テクパーク内)センコー西神戸PDセンター内 電話(078)990-0722(代表)
金沢営業所	〒920-0061 金沢市問屋町1-82-1 電話(076)237-6561(代表)		
名古屋支社	〒467-0875 名古屋市瑞穂区御剣町2-18 電話(052)882-1211(代表)		

海外事業所

デトロイト(米国)、シンガポール、ドバイ(UAE)、ジャカルタ(インドネシア)、マニラ(フィリピン)、広州(中国)、ヤンゴン(ミャンマー)、台北(台湾)、クアラルンプール(マレーシア)、ホーチミン(ベトナム)

子会社

セントラル自動車工業株式会社 本社工場(大阪府)
CAPCO PTE LTD(シンガポール)
CAPCO USA, INC.(米国)
株式会社ABT(東京都)

株式の状況

(2023年3月31日現在)

発行可能株式総数	普通株式	80,000,000株
発行済株式の総数	普通株式	20,020,000株
当事業年度末の株主数		4,260名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
NORTHERN TRUST CO.(AVFC)RE FIDELITY FUNDS	1,116	6.04
日産東京販売ホールディングス株式会社	1,060	5.74
株式会社三菱UFJ銀行	888	4.81
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	794	4.30
上野万里子	685	3.71
TPR株式会社	663	3.59
東京海上日動火災保険株式会社	655	3.55
光通信株式会社	598	3.24
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	589	3.19
株式会社みずほ銀行	531	2.87

(注) 持株比率は自己株式(1,541,529株)を控除して計算しております。

連結損益計算書

(単位：千円)

科目	金額	
売上高		35,878,879
売上原価		21,140,454
売上総利益		14,738,425
販売費及び一般管理費		6,381,568
営業利益		8,356,856
営業外収益		660,443
受取利息及び配当金	197,143	
持分法による投資利益	363,487	
その他	99,811	
営業外費用		49,287
売上債権売却損	6,099	
支払手数料	7,992	
その他	35,195	
経常利益		8,968,012
特別利益		124,859
投資有価証券売却益	124,859	
特別損失		54,270
投資有価証券評価損	54,270	
税金等調整前当期純利益		9,038,601
法人税、住民税及び事業税	2,901,766	
法人税等調整額	△ 156,908	2,744,858
当期純利益		6,293,743
非支配株主に帰属する当期純利益		995
親会社株主に帰属する当期純利益		6,292,748

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

取締役と監査役 (2023年6月28日現在)

代表取締役社長	坂田 信一郎
取締役副社長	鳥野 善文
常務取締役	近藤 雅之
常務取締役	住吉 哲也
取締役	柿野 雅文
取締役	廣内 学
取締役	久保井 聡明
取締役	増田 文弘
取締役	酒井 規光
取締役	AHMED SAJJAD
取締役(監査等委員)	具足 彰治
取締役(監査等委員)	中山 正隆
取締役(監査等委員)	堀内 武文
取締役(監査等委員)	大澤 秀美

(注)1. 取締役 久保井聡明、AHMED SAJJAD、具足彰治、中山正隆、堀内武文および大澤秀美の6氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。

主要取扱商品 (国内部門および海外部門)

区分	主要商品名
シャーシーおよび トランスミッション部品	ベアリング サスペンションパーツ ユニバーサルジョイント クラッチディスク&カバー ディスクパッド ショックアブソーバー デフレキシブルギヤー
電装品および カーエアコン	バッテリー ホーン カーエアコンパーツ イグニッションパーツ&ケーブル
エンジン メンテナンス関係	エレメント エンジンオイル ピストン&ピストンリング エンジンメタル ウォーター・フューエル・オイルポンプ ガスケット タイミングパーツ エンジンオイル添加剤 (メタルトリートメント)
ケミカルおよび 美装・環境システム	潤滑油 ウインドケミカル他 洗車用品 車外美装システム 車内抗菌・防臭コーティング ウインドウガラス撥水コーティング
その他	アルコール検知器 無機防汚コーティング剤 自動車シート保護防汚コーティング 自動車ボディ保護フィルム ワイパーブレード その他部品・用品

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 0120-094-777(フリーダイヤル)
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行います なお、電子公告は当社ウェブサイトに掲載し、そのアドレスは次のとおりです。 https://www.central-auto.co.jp/ja/ir.html 事故その他やむを得ない事由により電子公告することができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

《ご注意》

- 1.株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 2.特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国支店にてもお取り扱いいたします。
- 3.未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

《ご案内》

- 1.2014年以降の上場株式等の配当等に係る源泉徴収税率について
2014年1月1日以降に個人の株主様が支払いを受ける、上場株式等の配当等には、原則として20.315%(※)の源泉徴収税率が適用されます。
(※)所得税15%、復興特別所得税0.315%、住民税5%
なお、株主様によっては本ご案内の内容が当てはまらない場合もございます。
詳細につきましては、最寄の税務署、税理士等にお問い合わせください。
- 2.少額投資非課税口座(NISA口座)における配当等のお受け取りについて
新規に購入された当社株式をNISA口座でご所有される場合、配当等につき非課税の適用を受けるためには、口座管理機関(証券会社等)を通じて配当等を受け取る方式である「株式数比例配分方式」をお選びいただく必要があります。
なお、期末または中間配当金につき「株式数比例配分方式」をご利用いただくためには、それぞれ上記の期末または中間の「配当金受領株主確定日」までにお手続きを完了しておく必要がありますのでお気を付けてください。
また、ご所有の株式のうち、特別口座に記録された株式をお持ちの株主様は「株式数比例配分方式」をお選びいただくことができませんのでご注意ください。NISA口座に関する詳細につきましては、お取引の証券会社等にお問い合わせください。

主な取扱商品

ボディコーティング



CPCボディアーマーマキシム CPCプレミアムコーティング エクスGN

- 役割の異なる3層のガラス質被膜をボディに形成。自動車用ボディコーティングに求められる機能・特性を最高レベルで発揮します。



CPCプレミアムコーティング ダブルGN / ダブルGベータ

- 自動車の塗装面に2層のガラス質被膜を形成。光沢、艶、膜厚感、持続性、汚れから守る効果等、全てを高レベルで実現します。

※日刊自動車新聞用品大賞2015「ケミカル部門賞」受賞。



ガラスコーティングガードコスメ ／ガードコスメSP

- ガラス質被膜とフッ素化合物被膜のハイブリッドタイプで、高級感のある輝きや光沢を一層際立たせます。

※日刊自動車新聞用品大賞2007「機能用品部門賞」受賞。



CPCペイントシーラント CPCガラスコート CPCガラスコートSP

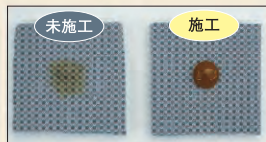


自動車のシートを汚れなどから守る

CPCファブリックコーティング CPCレザーコーティング



- 車内も美しく快適に保ちたいとのニーズに応え開発。ファブリック（繊維）とレザー（本革）の2タイプを用意しています。



※ファブリックコーティングのコーヒー滴下テスト。水分や油分の染み込みを抑え、汚れからシートを守ります。



※レザーコーティングの撥りテスト。保護効果で本革の表面を守り、シートの劣化を抑制します。

メタルトリートメント MT-10 (エムティーテン)

- エンジン内部の金属表面を滑らかにして摩擦抵抗を抑え、エンジンを守るオイル添加剤です。燃費効率の向上に貢献しながら、エンジン音も静かになり、始動性やレスポンスも向上、快適なドライブをご提供できます。
- MT-10エンジンリフレッシュャーは、エンジン内部に付着した汚れに浸透し、オイル内部に分散して洗浄するエンジンフラッシング剤です。



※MT-10エフィが日刊自動車新聞用品大賞2017「ケミカル部門賞」受賞。



抗ウイルス効果も持つ環境保護システム C.A.W 抗菌・防臭チタニア

- 抗ウイルス・抗菌・防臭効果を持つ特殊チタン化合物を空間のあらゆるところに噴霧・コーティングするシステムです。
- 自動車用の車内環境保護コーティングとして15年以上の販売実績を持ち、その優れた効果や安全性などからニーズが拡大。様々な生活空間で、抗ウイルス・抗菌・防臭効果を発揮しています。

SIAA抗菌マークとSIAA抗ウイルスマークを取得しています。



※CPCファブリックコーティングとのセットで、日刊自動車新聞用品大賞2021「ウイルス対策部門賞」を受賞。

EXCEL PURE 無機防汚コーティング剤 エクセルピュア

- ガラスなどの透明基材に塗布することにより、表面に親水被膜を形成。セルフクリーニング効果を持たせて、基材の汚れ付着を防ぎます。
- 太陽光パネルに塗布した場合、初期から光透過性が高まり、発電効率が向上することが確認できています。それらの事から太陽光パネルコーティングとして市場から注目されています。



防汚効果



帯電防止効果

Japan-Central Automotive Approved



プライベートブランド “J.C.A.P.”シリーズ

- 「J.C.A.P.」は、中央自動車工業のプライベートブランドです。創業以来培ってきたノウハウを駆使して、各国の強味をコーディネートしながら、皆様にご満足頂ける商品をピックアップしました。
- 品質・生産能力・コスト等を吟味して、今後もシリーズの拡充を図っていきます。



sociac アルコール検知器 “ソシアック”シリーズ

- 多数の官公庁、地方自治体、一般企業様、さらには警察の飲酒検問・第一次検査用としても採用されているアルコール検知器です。



- 新たな法改正や、ニーズが高いクラウド管理にも対応。全機種「アルコール検知器協議会」の認定マークを取得しています。

アルコール検知器 ネオブルー



売上代金の一部を公益財団法人交通遺児等育成基金へ継続して寄付させて頂いております。

※日刊自動車新聞用品大賞2003「特別賞」、同2008「セーフティ部門賞」、同2011「セーフティ部門賞」受賞。

海外拠点を拡充・活用しながら グローバルに展開 自動車用部品

- 世界60数カ国をネットワークして、日本の優れた自動車用部品を海外に、また厳選した海外生産の部品を他国へと、グローバルに輸出入しています。
- 現地に赴き地域ごとに異なるマーケットニーズや販路状況等を調査しながら、それらにマッチした商材を幅広く紹介。海外営業拠点を拡充しながら、新たなマーケットの開拓にも努めています。





FS 543170 / ISO 9001
EMS 543169 / ISO14001
本社 国内支社・営業所

研究開発施設

中之島R&Dセンター

2017年6月に開設いたしました研究開発施設「中之島R&Dセンター」は弊社の核となる施設であり、設備の増強や、研究スタッフの増員を行いながら稼働しております。今後も開発・改善・改良のスピードと精度を向上させ、一層皆様のお役に立ち、ご満足頂ける開発型企業となるべく、本施設をフル活用してまいります。



- マイナス30℃の環境を作り出し、雪国の再現もできる恒温恒湿室
- 気温・湿度等、四季の気候を再現できる人工気象室
- 10,000倍以上の倍率で観察できる卓上走査型電子顕微鏡



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

私たちは持続可能な開発目標(SDGs)に取り組んでいます

お客様の期待を上回る商品・サービスを提供する開発型企業として、社会を取り巻く課題に対応した事業活動を行い、SDGs(持続可能な開発目標)に貢献してまいります。



溶剤の空き瓶を回収、リサイクルに繋げる取り組み



自動車用ボディコーティングの販売による環境負担の軽減



アルコール検知器ソシアックのパッケージに紙素材を使用



(株)ABTにて、アクリル樹脂を回収・リサイクルするスキームの実証実験開始

その他の取り組みはこちらから

